

# 出張医学教育FD(佐久総合病院)

【日 時】平成27年7月21日(火) 18:30-19:00

【場 所】佐久総合病院

【参加人数】47名

【内 容】

## ○信州大学の新しい臨床実習

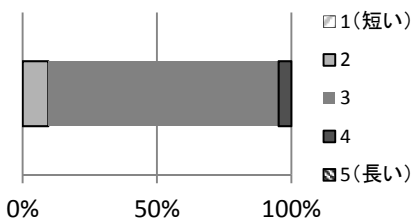
- ・150通りの選択肢からなる参加型臨床実習について
- ・学生が行うことのできる医行為について
- ・臨床実習の指導医

## ○学生の評価について

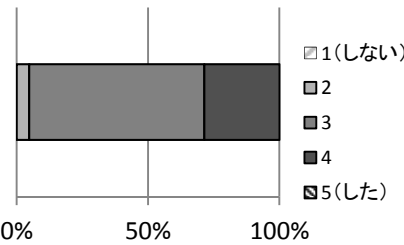
- ・ポートフォリオについて



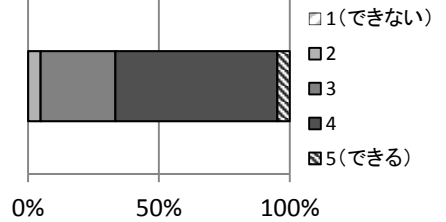
FDの開催時間はいかがでしたか。



FDはニーズにマッチしましたか。



学生の評価ができるようになりますか。



## 参加者の意見

FDで分かったこと	FDで疑問が残ったこと	ご意見
信大の新しい臨床実習について	実際に指導医として、どのように指導すればよいのか。	老兵は死なず、ただ消え去るのみ。
医学部の臨床実習が増える、変わる。	学生が電子カルテに記載して適切でない表現があった場合は、それを変更しても修正前の記録は残るはずですが、完全に消えるのでしょうか？	真剣に指導しないと評価できません。
ますます世知辛い世の中になってきたことがわかりました。正しいことをきちっとやることは大変だな、と感じました。	教官の評価がどのようにされるか、どのようなことが基準とされるのか。ポートフォリオの中に書く個人情報ほどの程度まで許されるのか。	学習レポートの記載例が欲しい。
ショーケースポートフォリオに何を書けばいいか理解できた。それが実習中、後にどのように学生に返されるか理解できた。	指導医などの負担は増えていないのか。我々の臨床実習時を思い出すと、常に医師は忙しく、学生の指導も大変そうだった。全ての指導医がここまで面倒を見れるものだろうか。	150通りを始めてわかったことがありましたら早めに教えてください。
医学部における医学教育が変わりつつあること。学生を「お客さん」扱いでなく、教育を受けるものとして接すべきであること。	ショーケースポートフォリオは理解できたが、実際には使っていないとわからないところもあります。	
学生の評価方法と実習できる範囲。	1枚でいいので、実際の学習レポートを確認したかった。	
ショーケースポートフォリオ。	実習評価票。	
ショーケースポートフォリオと行動レポートについては、ある程度理解できた。	ポートフォリオの具体的なイメージ。	
ショーケースポートフォリオによる学生評価について。従来は、出席や到達目標による評価であったが、より実習に対する姿勢、知識の評価が求められている。	諸外国と比較した我が国の医療、医学生のレベルを考慮しての国際基準？医学教育(臨床)の妥当性の意義。	
ショーケースポートフォリオの重要点。	学生の实習評価について。“学生の知識、技能について”の評価項目がありますが、どのレベルで、何を基準に評価すればよいのでしょうか？信大生の学生のレベルでしょうか？他大学と比較した場合、信大の教育レベルの問題になる可能性もありますが、その評価は不要でしょうか？	
行動レポート。指導医の意見が重視されるようになる。	行動レポートの実際の書き方。	
新しい臨床実習の目的と内容について。		
実習評価。		
ショーケースポートフォリオと症例報告の違い。		
学習ができたかの評価。		